



『ボクらのエネルギーって、どうなるの!?!』

岸田 一隆／著 エクスナレッジ 501.6/キシ/

電気やガソリン、ガスだけではなく、食べ物も着る物も、生活に必要なすべてのものはエネルギーなしでは成り立たない。しかし、使えるエネルギーの量は限られている。社会とエネルギーの未来について考える。

『いじめられている君へ いじめている君へ いじめ を見ている君へ 完全版』

朝日新聞社／編 朝日新聞出版 Z371.42/アサ/

真剣に「いじめ」を考えてほしい。そして、ひとりで悩んでいるきみには、もっともっと生きていてほしい。著名人63人からの命のメッセージ。

『ふたつの月の物語』

富安 陽子／著 講談社 Z913.8/トミ/

親のいない美月と月明は、富豪の別荘に養子候補として招かれる。14年前にダムの中に沈んだ村、その村で行われていた魂呼びの神事。さまざまな謎を追ううちに、ふたりは思いもかけない出生の秘密にたどりつく…。

『アンネ、わたしたちは老人になるまで生き延びられた。』

テオ・コステル／著 清流出版
289.3/フラ/

15歳で亡くなったアンネ・フランク。あの困難な時代を生き延び、80歳になったアンネのクラスメートたちが、アンネの思い出、自分たちの失われた思春期を語る。

『ヤル気の科学』

イアン・エアーズ／著 文藝春秋
141.8/エア/

試験勉強、ダイエット、禁煙、英会話…すべてに応用可能! 短期的な誘惑に負けず成功への努力を的確に行うための方法「コミットメント契約」を紹介。自分の目標を実現するための現実的な手法を伝授する。

『先導者』

小杉 英了／著 角川書店 913.6/コス/

15歳の「わたし」は、死者たちを恵まれた来世へと導く特異な能力を備えていた。やがて、人を愛するという感情が芽生え、「先導者」として、ひとり人間として成長を遂げていく少女が下した決断とは…。純情幻想ストーリー。

『郊外少年マリク』

マブルーク・ラシュディ／著 集英社 953.7/ラシ/

パリ郊外の団地に住む移民の少年マリク。貧困、偏見、格差と現実には厳しいけれど、個性豊かな大人たち、かけがえのない仲間たちに囲まれて、日々まっすぐに生きている。あふれるエネルギーに満ちた少年の成長物語。

『ちくま評論選』

岩間 輝生／編 筑摩書房 041/イワ/

高校生からの現代評論の入門書。現代世界の諸状況に鋭く切り込んだ評論を幅広く集め、主題設定や思考方法によって類別。導入文、脚問、読解をそれぞれ掲載する。取り外せる解答編には本文解説、要旨、脚問・読解の解説を収録。

